

第35期（令和3年度）事業計画書

（令和3年4月1日～令和4年3月31日）

令和3年度の当社の経営状況は、

新型コロナウイルスのパンデミックが世界の物流を滞らせ、当社においても輸送量、収入ともに25%程度の影響を受けています。

今年は東京オリンピックの開催年に当たっていますが新型コロナウイルスの感染拡大に終息の目途が立たず、通年の影響度合いについては推測できない状況にあります。

経費につきましては、新造船が就航したことによる減価償却費の発生と急落していた原油価格が戻り高となっており、本年度は費用の増加が見込まれます。

フェリー1隻での運航になっておりますが、必要不可欠な生活福祉航路として安全運航を徹底し、その運営に最大限の努力を傾注いたします。

第35期(3年度)予算

単位:千円

科目			3年度予算	備考	2年度決算
海運業収益	運賃収入	旅客運賃他	55,034	コロナの影響を前年同額で見込む	55,034
海運業費用	運航費	燃料費	28,156	原油高A重油65円で見込む	22,813
		代理店料含む港費	9,160		9,128
		その他運航費	5,665		3,848
	船費	船員費	43,758	当年4月分で見込む	41,716
		船用品費	1,350		1,898
		船舶修繕費	5,650		3,392
		船舶減価償却費	38,594		38,594
		その他船費	4,205		4,525
	海運業費用合計			136,538	
一般管理費	一般管理費	役員報酬	5,760		5,760
		人件費(業務委託費)	4,920		4,920
		その他管理費	1,945		4,941
	一般管理費合計			12,625	
営業損益			▲ 94,129		▲ 86,501
営業外	営業外収入		305		7,576
	営業外費用	支払利息	3,185	JRTT支払利息	3,514
経常損益			▲ 97,009		▲ 82,439
特別損益	特別損益	助成金収入	82,437	前年経常損失額計上	48,280
					▲ 117
税引前当期損益			▲ 14,572		▲ 34,276